

# 国立公園論

—国立公園の80年を問う—

2017年  
3月刊行

国立公園研究会・自然公園財団 編 A5判並製 263頁 定価(本体1,800円+税)

## 自然保護の砦

1931年に誕生した日本の国立公園制度は、その後1世紀弱を経て国土の5.8%におよぶ自然豊かな大面積を囲い込むことに成功した。原点に立ち返り、今後の在り方を展望する。

### ■ 内容(目次より)

プロローグ —国立公園を問う

〈いまなぜ国立公園か1〉

国立公園を視る —現場から

- ①釧路湿原国立公園と自然再生
- ②国立公園「層雲峡」
- ③国立公園「洞爺湖」
- ④三陸復興国立公園
- ⑤国立公園「阿蘇」
- ⑥奄美国立公園
- ⑦西表国立公園

〈いまなぜ国立公園か2〉

国立公園を俯瞰する —制度と管理

- ①国立公園制度の推移
- ②人口減少時代における国土と自然環境
- ③国立公園管理体制の変遷と課題

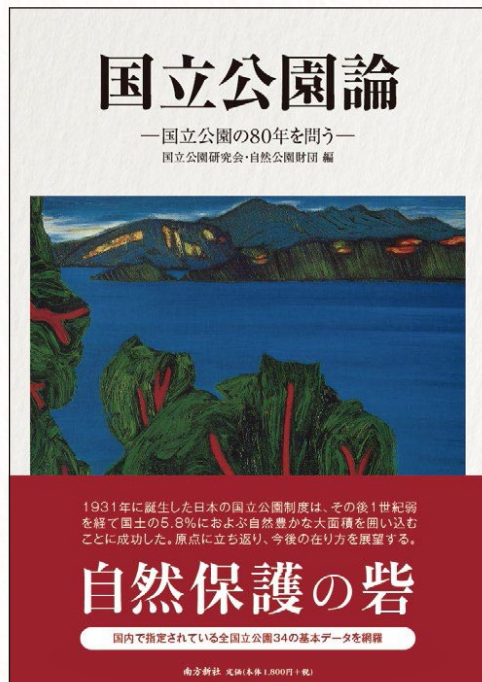
〈いまなぜ国立公園か3〉

国立公園をとりまく諸相

- ①世界遺産屋久島
- ②国定公園と佐渡島
- ③自然観察の森
- ④島と国立公園
- ⑤「緑の三角形」を創る:法と歴史と政策の100年

エピローグ —国立公園を語る

資料編



### ■ 執筆者紹介(掲載順)

小野寺 浩 (公財)屋久島環境財団理事長  
阿部宗広 (一財)自然公園財団専務理事  
渡辺綱男 (一財)自然環境研究センター  
中島慶二 (公財)地球環境戦略研究機関  
鳥居敏男 環境省大臣官房会計課長  
番匠克二 環境省希少種保全推進室長  
野村 環 環境省福島環境再生事務所中間貯蔵施設浜通り事務所

河野通治 環境省国立公園課課長補佐  
岩浅有記 環境省関東地方環境事務所国立公園課課長補佐  
岡本光之 環境省国立公園課長  
長田 啓 鹿児島県自然保護課長  
枝松克巳 株式会社メッツ研究所代表  
田中俊徳 東京大学大学院新領域創成科学研究科特任助教

国内で指定されている全国立公園34の基本データを網羅

「すべての発見は、国立公園の現場にあった」

—小野寺 浩(元・環境省 自然環境局長)

ご注文は **FAX.099-248-5457** 図書出版 南方新社 info@nanpou.com  
〒892-0873 鹿児島市下田町292-1 TEL.099-248-5455

注文書	冊数	日付	書名
	1冊	/	国立公園論 —国立公園の80年を問う— ISBN978-4-86124-359-2 C0040 ¥1800E 定価(本体1,800円+税)
特別価格 <b>1,555円(税込)</b> にて承ります。	お名前	〒 -	
	ご住所	TEL ( )	

\*この特別価格注文書は、書店ではお取り扱いいただけません。 \*直接南方新社まで電話、FAX、Eメールでお申し込みください(送料無料)。  
\*ご注文はお早め。 \*電話、Eメールにてご注文の際は、必ず「特別価格」とお伝えください。お伝えいただけなかった場合は、通常価格でのご購入となります。